

ARCHIV

Für

Japanische Chirurgie

Bd. 37 Nr. 1 JAN. 1, 1968

日本外科宝函

第 37 卷 第 1 号

昭和43年1月1日発行

CHIRURGISCHE UNIVERSITAETSKLINIK
KYOTO JAPAN

京都大学医学部外科整形外科学教室内

(日. 外. 宝)

日本外科宝函編集室

各科領域で 多用されはじめた… 局在性〈正常反応性〉の炎症疾患に

★非ステロイド・消炎剤

ベンチリン®

ベンチリンは“a primary anti-inflammatory agent”ともよばれる新しい非ステロイド系の消炎剤です

本剤の大きな特長は 局所性に作用することで 内分泌器官や血漿蛋白などにはほとんど影響を与えません すなわち primary(局所性または正常反応性)の炎症に特異的な効果を有します したがって局所性の炎症疾患に選択的に使用できる便利さがあること さらに鎮痛・解熱作用が強く 連用しても浮腫の心配がない等の特長を有することから 近時にわかに注目をあつめ 各科領域で多用されはじめてきました

【本 質】 一般名：塩酸ベンジダミン

1-Benzyl-3-(3-dimethylaminopropoxy)-1H-indazole hydrochloride

【適応症】 下記の疾患に伴う炎症性反応の消炎

各科領域……………手術後ならびに外傷後の炎症性反応

外科・整形外科領域…腰痛症，関節症

歯科領域……………智歯周囲炎，急性単純性歯髄炎，抜歯後痛

泌尿器科領域……………膀胱炎，睾丸炎，副睾丸炎，尿路結石，
検査後痛

内科領域……………感冒，急・慢性気管支炎

耳鼻咽喉科領域……………咽・喉頭炎，扁桃炎，鼻炎

【薬価基準】(統一品名 塩酸ベンジダミン錠)

糖衣錠(25mg) 1錠当り 32円

(50mg) 1錠当り 57円



健保適用

【包 装】 糖衣錠(25mg)100錠 600錠 1,000錠 1,500錠 5,000錠 6,000錠

(50mg)100錠 1,000錠 1,500錠



製造 / 吉富製薬 販売 / 武田薬品
提携 / アンジェリーニ・フランチェスコ社(イタリア)

目 次

話 題

胆石，特にコレステロール系結石の成因について……………日 笠 頼 則 (1)

原 著

実験的頭部外傷時における脳室脈絡叢の電子顕微鏡的研究……………新 井 洋 右 (3)

細小血管吻合を使用した甲状腺自家移植に関する実験的研究……………長 嶺 慎 一 (32)

腺全剝後の糖代謝に及ぼす Estrogen の影響 ……………三 輪 哲 郎 (58)

ハムスターにおけるグルコース食による肝コレステロール生合成の亢進と
コレステロール胆石の生成について……………室 家 大 久 (76)

頭部外傷の研究……………佐 藤 潔 (94)

超音波 A スコープ方式による脳腫瘍の診断……………雪 下 国 雄 (124)

高血圧性脳出血の外科的治療に関する臨床病理学的研究……………小 穴 勝 磨 (161)

外傷脳の生化学的研究……………中 野 重 徳 (177)

動脈血栓形成時における血管壁の酵素組織化学的検討……………古 瀬 清 次 (188)

EDH-Adhesive 及びその他の生体接着剤の組織反応……………上 条 純 成 (204)

臨 床

肺高血圧症を伴う心室中隔欠損症に対する根治手術の経験と
それに対する対策 (II) ……………阿 部 弘 毅 ・ 他 (231)

症 例

脳動脈瘤及び動静脈奇形の共存せる 1 例……………坂 田 洋 三 ・ 他 (242)

Dandy-Walker 症候群の 2 例……………東 健 一 郎 (248)

乳児の急性胃捻転症の 1 治験例……………浜 田 徹 ・ 他 (256)

目 次

話 題

血行性転移性肺腫瘍および同脳腫瘍に対する外科的治療の意義……………長石忠三 (263)

原 著

Tungstic acid gel による癲癇二次性(鏡)焦点部における視性誘発電位の変動……………森和夫・他 (265)

肺癌転移に対する抗癌剤経気道投与の実験的研究……………和田寿郎・他 (272)

腸管痛：アセチルコリンによる腸管収縮発痛効果と腸間膜神経求心性興奮の

実験的観察……………熊田馨 (279)

腸管痛：他の内臓感覚の関与……………熊田馨 (286)

犬における脳及び脊髄血管のアドレナリン作動性神経の分布について……………大串直太 (294)

超低体温下循環停止に関する実験的研究……………石田益偉 (304)

臨 床

最近10年間の教室における Cranioplasty の経験とその成績……………米川泰弘・他 (318)

高圧酸素治療の臨床経験……………久山健・他 (323)

目 次

話 題

食道癌手術と吻合部縫合不全.....石 上 浩 一 (331)

原 著

先天股脱に対する非観血的治療の成績.....森田 信・他 (333)

高 安 氏 病.....吉 田 良 行 (356)

脳脊髄液中腫瘍細胞の形態学的研究.....青 柳 庸 三 (364)

外傷及びショックの際の脳組織 Plasminogen activator 系

及びそれらの inhibitor 系に関する実験的研究.....岡 田 价 弘 (387)

臨 床

乳児期開心根治術.....日 笠 頼 則・他 (399)

チタンスクリーンの頭蓋骨成形への応用について.....伏 木 信 夫 (413)

チタンスクリーンの硬膜補填への応用についての実験的研究.....伏 木 信 夫 (420)

集 談 会

1967年度京都大学医学部脳神経外科集談会..... (428)

第46回岐阜外科集談会..... (461)

目 次

話 題

手術雑感.....荒木千里 (331)

原 著

脳血管の交感神経支配.....梶川博 (473)

肝動脈周囲神経切除の肝血行及び肝再生に及ぼす影響.....牧野尚彦 (485)

制癌剤の局所動脈内挿管投与法の肺転移に及ぼす影響に関する実験的研究.....柴田大法 (503)

臨 床

そけいヘルニアにおける波多腰法とその応用.....村上治朗・他 (530)

同種大動脈弁移植.....森渥視・他 (557)

アドレナリン類似の化学構造を有する血管拡張剤投与後における
尿中カテコールアミンの変動について.....山本孝昭 (567)

乳腺葉状嚢肉腫.....南亮・他 (571)

目 次

話 題

胸管ドレナージ……………板谷博之 (581)

原 著

タングステン酸ゲルによる癩癩原性焦点におこる Slow Bioelectrical Potentials の変動…森 和 夫 (583)

腹部神経症の一因としてのウイルス性腹腔神経節炎の可能性について……………堀 越 雄二郎 (592)

移植免疫反応抑制剤投与時の同種皮膚移植マウスにおけるリンパ組織の組織学的研究…荒 川 正 夫 (608)

標識赤血球による脳循環時間の実験的研究……………石 島 裕 (623)

温度条件の変化に伴う実験的脱血、還血及び実験的黄疸時に於ける線溶能の変動……………多 田 隆 信 (657)

胃冷凍法における胃液分泌に関する実験的、臨床的研究……………村 井 英 之 (673)

テトラサイクリンの蛍光による腫瘍浸潤限界判定の可能性に関する研究……………水 野 正 彦 (688)

ガスクロマトグラフィーによる吸入麻酔剤の血液及び脳脊髄液への移行に関する研究…奥 田 佳 朗 (700)

臨 床

吻合病について……………渡 辺 裕, 他 (717)

新抗炎症性鎮痛剤 AP-11 の薬効検定……………熊 田 啓, 他 (726)

症 例

動脈管閉存症を伴った先天性右肺動脈欠損症……………渡 辺 裕, 他 (731)

大動脈弓遮断の 1 治験例……………三 木 成 仁, 他 (740)

岐阜外科集談会……………(749)

目 次

話 題

癌化学療法随想 柴 田 清 人 (753)

原 著

脾細胞の移植癌生育抑制効果に関する実験的研究 高 見 武 夫 (755)

静脈移植に関する実験的研究 特に硬化管の使用及び挿入固定吻合法について 広 岡 仁 夫 (773)

脊髓鏡による脊髓検査法に関する研究 毛利喜久男, 他 (789)

パラガングリオン及びパラガングリオーマの神経組織学的研究 横 田 祥 夫 (792)

胃腸管完全遊離移植による高位食道欠損補填に関する研究 松 井 博 俊 (817)

関節疾患における Hydroxyproline 代謝について 猪 狩 忠, 他 (836)

Cyclandelate の局所脳血流量に及ぼす効果 吉田 耕造, 他 (842)

有茎結腸による食道再建に関する研究 — 結腸動脈系の検討 — 真志取 兼 政 (854)

臨 床

ファロー氏四徴症根治術 (第3報) 日 笠 頼 則, 他 (867)

脛骨々幹部骨折にたいする観血的治療法 森 田 信, 他 (875)

水頭症に関する一考察 坂 田 一 記, 他 (890)

症 例

脳ムコール菌症の1例 坂 田 洋 三, 他 (895)

痔瘻より発生した肛門癌 余 昌 英, 他 (902)

Budd-Chiari 症候群の1例 広 岡 仁 夫, 他 (906)

十二指腸内に逸脱した胃ポリープ癌の1例 市 岡 五 道, 他 (919)

メッケル氏憩室による小腸重積症の1例 浜 田 国 弘, 他 (923)

投稿規定 (昭.40.9.1 改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する (年間6冊). 状況により臨時増刊を発行する.
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する.
- 予約購読料は年額1,500円 (送料を含む) とし, 分売は1冊300円とする.
- 原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題・欧文抄録, 欧文原稿には和文表題及び和文抄録を添付されたい.
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内 (図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)
- 原稿が当編集室へ到達した日附を受付日とする.
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事. この際は「」不要.
- 数量の単位は下記の例による.
例, m, cm, mm, cc, kg, g, °C, %, pH, 等ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事.
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入されたい. 又, この他に欧和文とも100 words 以内の欧文抄録を添付されたい.
- 欧文中の人名にはアンダーラインを記入する事 (文献を除く).
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附の事. また, その挿入位置を原稿に記入する事.
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, もしくは添付

し本文中には挿入箇所のみ指定する事.

- 原稿は完全なものとして御送附願いたい. 校正の際における加筆補正は認めない.
- 引用文献は篇末に集め, 次の例による.
Farrs, T. D., Dickhans, A. J., Marchioro, T. L. and Starzl, T. E. : Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. *Surg. Gyn. Obst.*, **123** : 1261, 1966.
Wolf, S. and Wolf, H. G. : *Human Gastric Function*. London, Oxford University Press, 1943.
Sissons, H. A. : The growth of bone. *In The Biochemistry and Physiology of Bone*, edited by Bourne, G. H. New York Academic Press Inc., 1956.
- 所 安夫: 脳腫瘍, 東京, 医学書院, 昭34.
三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. *最新医学* **6** : 769, 昭26.
- 掲載料は実費として1頁より5頁まで1700円, 5頁を越えるもの1頁につき2300円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする. アート紙の使用, コロタイプ, 天然色図版の掲載等に関しても著者において実費を負担するものとする.
- 執筆者において別刷希望の方は, 投稿と同時に希望数を附言せられたい. 別刷は1頁5円を申し受ける.
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい.
- なお原稿は返却しない.

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科学会編集室宛

電 話 8111 学内 5746

昭和42年12月20日印刷

昭和43年1月1日発行

編集兼発行者

京都市左京区聖護院川原町
伊 藤 鉄 夫

印刷者

京都市下京区油小路松原上ル
立 石 健 三

印刷所

京都市下京区油小路松原上ル
東洋印刷株式会社

京都大学医学部外科整形外科学教室

発行所

日本外科学会編集室

代表者 伊 藤 鉄 夫

(振替口座京都3691番)

新発売



高カロリーの 非経口注入

- 重症・手術患者の体力
栄養維持のために
- 体蛋白の減耗を防ぐために

静注用脂肪乳剤

イントラリピッド 10%
INTRALIPID 10% Vitrum/Sweden

組成

500ml 中

精製大豆油	50 g
精製卵黄レシチン	6 g
注射用グリセリン	12.5g

カロリー： 550 カロリー/500ml

カロリーの需要をみたし非経口栄養を行なわねばならない状態では、脂肪乳剤を静脈内投与することが最も理想的であり、脂肪のカロリー量は炭水化物の2倍以上で、小容量で大量のカロリー投与が可能であり、また浸透圧を有せず表在性の小血管にさえ血栓性静脈炎を起こす心配がなく、晶質液の本質的な欠点をさけるものである。

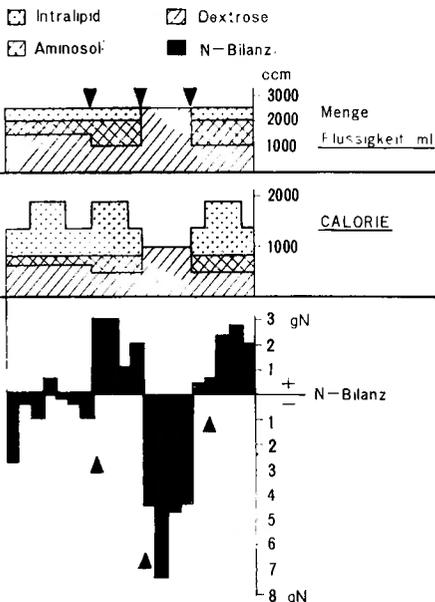
イントラリピッドは副作用がなく、臨床的にこの目的に合致した理想的な静注用脂肪乳剤である。

製造元
APOTEKSVARUCENTRALEN VITRUM
アポテクスバルセントラーレン・ヴィトルム
スウェーデン・ストックホルム



輸入販売元 株式会社 **ミドリ十字**

大阪市城東区蒲生町3-1



(完全非経口栄養の一例)

▲窒素平衡は INTRALIPID を十分与えることによつて (+) となり、これを絶つと (-) となる。

- 文献贈呈
- 包装 500ml

投稿規定 (昭.40.9.1 改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊)。状況により臨時増刊を発行する。
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する。
- 予約購読料は年額1,500円(送料を含む)とし, 分売は1冊300円とする。
- 原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題・欧文抄録, 欧文原稿には和文表題及び和文抄録を添付されたい。
原著論文, 綜説, 臨床, 40C字詰40枚以内(図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)
- 原稿が当編集室へ到達した日附を受付日とする。
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際は「」不要。
- 数量の単位は下記の例による。
例, m, cm, mm, cc, kg, g, °C, μ,
%, pH, 等ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入されたい。又, この他に欧文とも100 words以内の欧文抄録を添付されたい。
- 欧文中の人名にはアンダーラインを記入する事(文献を除く)。
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附の事。また, その挿入位置を原稿に記入する事。
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, もしくは添付

し本文中には挿入箇所のみ指定する事。

- 原稿は完全なものとして御送附願いたい。校正の際における加筆補正は認めない。
- 引用文献は篇末に集め, 次の例による。
Faris, T. D., Dickhans, A. J., Marchioro, T. L. and Starzl, T. E. : Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. Surg. Gyn. Obst., **123** : 1261, 1966.
Wolf, S. and Wolf, H. G. : Human Gastric Function. London, Oxford University Press, 1943.
Sissons, H. A. : The growth of bone. In The Biochemistry and Physiology of Bone, edited by Bourne, G. H. New York Academic Press Inc., 1956.
- 所 安夫:脳腫瘍, 東京, 医学書院, 昭34.
- 三宅 儀:副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学 **6** : 769, 昭26.
- 掲載料は実費として1頁より5頁まで1700円, 5頁を越えるもの1頁につき2300円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする。アート紙の使用, コロタイプ, 天然色図版の掲載等に関しても著者において実費を負担するものとする。
- 執筆者において別刷希望の方は, 投稿と同時に希望数を附言せられたい。別刷は1頁5円を申し受ける。
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい。
- なお原稿は返却しない。

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編集室宛

電 (771) 8111 学内 5746

昭和43年2月20日印刷

昭和43年3月1日発行

京都市左京区聖護院川原町
編集兼発行者 伊 藤 鉄 夫
京都市下京区油小路松原上ル
印刷者 立 石 健 三
京都市下京区油小路松原上ル
印刷所 東洋印刷株式会社

京都大学医学部外科整形外科学教室

発行所

日本外科宝函編集室

代表者 伊 藤 鉄 夫
(振替口座京都3691番)

投稿規定 (昭.40.9.1 改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する (年間6冊)。状況により臨時増刊を発行する。
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する。
- 予約購読料は年額1,500円 (送料を含む) とし, 分売は1冊300円とする。
- 原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題・欧文抄録, 欧文原稿には和文表題及び和文抄録を添付されたい。
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内 (図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)
- 原稿が当編集室へ到達した日附を受付日とする。
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際は「」不要。
- 数量の単位は下記の例による。
例, m, cm, mm, cc, kg, g, °C, μ,
%, pH, 等ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入されたい。又, この他に欧和文とも100 words 以内の欧文抄録を添付されたい。
- 欧文中の人名にはアンダーラインを記入する事 (文献を除く)。
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附の事。また, その挿入位置を原稿に記入する事。
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, もしくは添付

し本文中には挿入箇所のみ指定する事。

- 原稿は完全なものとして御送附願いたい。校正の際における加筆補正は認めない。
- 引用文献は篇末に集め, 次の例による。
Faris, T. D., Dickhans, A. J., Marchioro, T. L. and Starzl, T. E. : Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. Surg. Gyn. Obst., **123** : 1261, 1966.
Wolf, S. and Wolf, H. G. : Human Gastric Function. London, Oxford University Press, 1943.
Sissons, H. A. : The growth of bone. In The Biochemistry and Physiology of Bone, edited by Bourne G. H. New York Academic Press Inc., 1956.
- 所 安夫 : 脳腫瘍, 東京, 医学書院, 昭34.
- 三宅 儀 : 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学6 : 769, 昭26.
- 掲載料は実費として1頁より5頁まで1700円, 5頁を越えるもの1頁につき2300円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする。アート紙の使用, コロタイプ, 天然色図版の掲載等に関しても著者において実費を負担するものとする。
- 執筆者において別刷希望の方は, 投稿と同時に希望数を附言せられたい。別刷は1頁5円を申し受ける。
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい。
- なお原稿は返却しない。

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編集室宛

電 (771) 8111 学内 5746

昭和43年8月20日印刷

昭和43年9月1日発行

編集兼発行者

京都市左京区聖護院川原町

伊藤鉄夫

印刷者

京都市下京区油小路松原上ル

立石健三

印刷所

京都市下京区油小路松原上ル

東洋印刷株式会社

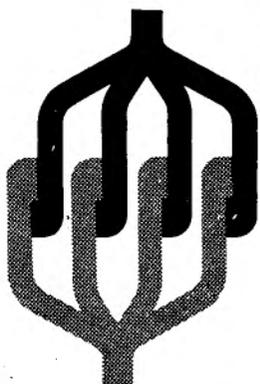
京都大学医学部外科整形外科学教室

発行所

日本外科宝函編集室

代表者 伊藤鉄夫

(振替口座京都3691番)



〈健保採用〉

脳血管性障害 四肢末梢血行障害に

血管平滑筋に特異的に作用して
持続的に各種血行障害を改善する

●脳・末梢血流改善剤

カピラン[®]

「タケタ」

(シクランデレート)

本剤は血管平滑筋に直接作用して持続的な血管拡張と血流増加をもたらすと共に、すぐれた血管痙攣抑制作用を有し、副作用の極めて少ない長期連用に好適な脳・末梢血流改善剤です。

- 本剤は脳血管性障害にみられる脳血流量の減少、脳血管抵抗の増大等の異常病態を改善し、頭痛、頭重、耳鳴、肩こり、運動・言語・知覚障害等の自・他覚症状にすぐれた効果を発揮します。
- 本剤は持続性の血管拡張作用とすぐれた血管痙攣抑制作用によって虚血、血管痙攣、疼痛、重篤な虚血等の悪循環を遮断し、側副血管の造成・発達を促進し各種四肢末梢循環障害及びこれらに起因する四肢冷感・四肢しびれ感等の諸症状を改善します。
- その他、冠、内耳及び網膜循環障害等に応用されます。

▶適応症

脳血管性障害：脳動脈硬化症、脳卒中(出血、血栓、塞栓)およびその後遺症
四肢末梢血行障害：レイノー病、ピュルゲル病(閉塞性血栓血管炎)、寒冷障害(凍瘡、凍傷)、末梢循環障害にもとづく四肢しびれ感・四肢冷感
内耳循環障害：メニエール病、メニエール症候群
網膜循環障害：網膜中心動・静脈塞栓(血栓)症、中心性脈絡網膜炎

▶包装

カプセル (100mg)：120入， 600入， 1200入

▶健保薬価：1カプセル 22.00円



大阪市東区道修町2丁目27番地

武田薬品工業株式会社

(BKR51-3)

